



南相馬市立原町第三小学校

令和4年10月31日発行

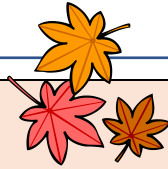
重点目標

「よく考え チャレンジし 一歩前へ」
(自分をパワーアップ)

きらり[★]ミッション

「すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」

まなびっ子発表会!



まなびっ子発表会を、10月22日、本校体育館で開催しました。学年ごとに趣向を凝らした発表で、子どもの成長を感じることができた半日になったのではないのでしょうか。特に、生き生きと自信を持って演技する6年生の姿は、他の学年の子どもたちの模範になりました。授業で学んだことを活用した発表会は、主体的で対話で深い学びになり、一人一人の自信になったと思います。このように成功裡に終えることができたのは、中村PTA会長をはじめPTA役員の皆様、そして保護者の皆様のご理解とご協力によるものと思います。感謝申し上げます。



地域のよさを知る!



5年生の総合的な学習の時間に、市内の米生産者の清信さん、長ねぎ生産者の田岡さん、ブロッコリー生産者の菊地さんの三人にお話をいただきました。真剣な眼差しで講師の方の話を聞き入る姿に、子どもたちの意欲を感じました。南相馬市の農業の現状を教えていただき、地域のよさを実感したと同時に新たな疑問が出てきたと思います。「どうして、ブロッコリーは、木のような形なの?」と質問をした子どももいました。本校では総合的な学習の時間を通して、探究的な学習を推進しています。では、なぜ探究的な学習なのでしょう。



私たちの予想をはるかに超えるスピードで社会は変化し、複雑で予測困難な時代を迎えています。このような時代において求められることは、子供たち一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な人々と協働しながら答えのない問いを探究し、豊かな人生を切り拓いていくこと、そして持続可能な社会の創り手となることができるようにすることです。そのために、総合的な学習の時間を通して探究的な学習を推進しています。南相馬の人、歴史、文化、自然などを活かした学習です。さらに、その学習が「誰かのためになる」ことを目指しています。

